記者発表資料

平成 ２２ 年 ２月 ２４日
国土交通省東北地方整備局
能 代 河 川 国 道 事 務 所

第３回 中川原地区ハザードマップ作成ワークショップを開催（最終回）

～まるごとまちごとハザードマップ作成にむけて～

まるごとまちごとハザードマップ※作成にむけ、第３回 中川原地区ハザードマップ作成ワークショップを、平成 22 年２月 28日(日)、中川原会館にて下記の通り開催します。

※まるごとまちごとハザードマップとは、生活空間である市街地に、河川はん濫時の浸水深や洪水時の避難所等、地域の洪水に関する情報を洪水関連標識として表示する取り組みです。
　国土交通省能代河川国道事務所では、能代市中川原地区を米代川流域のモデル地区として、地域の自主防災力の強化を目指し、地域住民の方々の意見を取り入れながら、地域の詳細情報を付加した洪水ハザードマップの作成および洪水標識設置の検討を官民協働ですすめております。

第３回　中川原地区ハザードマップ作成ワークショップ

■開催日時　　平成２２年２月２８日（日）　13:30～16:30

■場所　　中川原会館
（住所:能代市中川原 26 *詳細位置は別紙参照）

■主な内容　　第１部ワークショップ
中川原地区ハザードマップ素案の確認
（浸水深標識や避難誘導標識設置箇所の確定）

第２部ワークショップ*
地域での共助と役割検討
（水害に対し地域で必要な役割についての検討）

■ 参加予定者　　中川原地区住民、水防団、能代市、
学識経験者、国土交通省能代河川国道事務所

※第1回（平成21年12月実施）・第２回（平成22年1月実施）ワークショップともに、
地域住民30名以上、行政関係者等を含め約50名で実施しております。

■ 取材：
随時可能となっております。

なお、「中川原地区ハザードマップ作成ワークショップ」は今回（第３回）で最終回の予定となっております。

＜記者発表先＞
・能代記者クラブ

【問 い 合 わ せ 先】
国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
ＴＥＬ 0185-70-1001（代表）
ＦＡＸ 0185-70-1118（代表）
調査第一課長　　平山孝信
水防企画係長　　成田雅昭

（別紙）会場案内図

